

「医療的ケアの必要な在宅小児患者への関わりと多職種連携」

日時 平成29年10月28日(土) 15:00~17:00

場所 京歯口腔保健センター 多目的室 (JR二条駅前)

新生児集中治療室(NICU)に1年以上入院する患者の数は年々増加しており、なかでも人工呼吸器を装着してNICUから退院する子どもが増加しています。在宅医療において多職種連携が重要であることは小児も成人と同様ですが、口腔ケアの必要な患児に対する歯科的アプローチは現在のところほぼ皆無です。そこで医療的ケアの必要な在宅療養小児患者についての基礎知識を学び、多職種と連携することによってスムーズに在宅訪問歯科診療につなげることを目的としてこの研修会を開催します。

今回の研修会では医療的ケアの必要な在宅療養小児患者についての現況を知り、多職種連携における歯科専門職の役割認識を高めるとともに、介入方法とその支援法について学びます。参加費無料、多職種オープンで開催いたします。事前にお申込みください。

講演1 「医療的ケアが必要な子供達が在宅ですごすために、歯科ができること」

舞鶴医療センター小児科 瑞木 匡先生

講演2 「退院支援と地域連携室の役割 歯科と地域連携室の関わり方」

京都府立医科大学附属病院 地域医療連携室 副室長・看護師長

中村 順子看護師

講演3 「飛び出せ小児在宅！ 医療的ケアが必要な子供達の口腔ケア」

京都府歯科医師会口腔サポートセンター (KOSC) 所員

吉本 美枝歯科衛生士

(申し込み先) 南歯科医師会 徳地歯科医院 和田智仁 10月20日必着

FAX 075-634-9119

上記連絡先までFAXで代表者氏名・人数をご連絡ください(切り離さないでください)

代表者氏名 お名前 _____

所属 (_____) 職種 (_____) 人数 (_____ 人)

懇親会 _____ 参加 ・ 不参加 人数 (_____ 人)

場所 : KameBar8 JR二条駅すぐ 18:00~ 会費 ¥4000